

おごおりのとしょかん



平成26年度図書館要覧
小郡市立図書館

目 次

1. 市勢の概要	1
2. 沿革・あゆみ	1～4
3. 運営方針	5
4. 組織・職員体制	5
5. 小郡市図書館協議会	6～8
6. 施設の概要	9
7. 図書館奉仕	10
8. 予 算	11
9. 利用状況	12～16
10. 資 料	17
11. 平成25年度図書館行事実績	18～22
12. 雑誌タイトル一覧	23
13. 小郡市立図書館サービス基本方針	24～25

表紙の写真について

毎年4月23日の「子ども読書の日」に、「ものがたりレシピをいただきます！」と題し、学校給食課と連携して、物語にちなんだ献立を学校給食で提供しています。

また、協力校の小学校を、市長、教育長が訪問し、担任の先生方と一緒に教室で絵本の読み聞かせをおこない、子どもたちと給食をいただきます。

今年は、

「サラダでげんき」（角野栄子/作・長新太/え 福音館書店）

「14ひきのあさごはん」（いわむらかずお/作 童心社）

の絵本をもとに「げんきサラダ」と「きのこスープ」が給食のメニューに登場しました。

表紙の写真は、立石小学校で、清武教育長が読み聞かせを行っている風景と給食の様子です。

1. 市 勢 の 概 要

小郡市は福岡県の南西部、佐賀県鳥栖市に隣接した面積45.50km²の緑豊かな田園都市です。市の中央を南北に筑後川支流の宝満川が流れ、それに平行して西鉄大牟田線が走っています。

福岡まで30分、久留米まで10分という便利さから近年市の北部を中心に新興住宅が広がり、現在九州でも最大規模の住宅地が北部の筑紫野市にまたがって広がっています。

また「人が輝き、笑顔あふれる快適緑園都市・おごおり」として活気あふれた前進を続けています。

・人 口	総人口／59,429人	・市の木	くすの木
	男／28,267人	・市の花	ふじ
	女／31,162人	・市の鳥	しらさぎ
	世帯数／22,765世帯		
	(平成26年4月1日現在)		

2. 沿 革 ・ あ ゆ み

- 昭和45年4月 町中央公民館新設により、公民館図書室を設ける
- 昭和47年4月 市制施行
- 昭和49年4月 市体育館新設により、公民館図書室を移設
- 昭和59年7月 野田宇太郎氏死去（詩人、小郡市松崎出身、東京都立川市在住）
- 11月 故野田宇太郎氏の蔵書等を市へ寄贈決定
- 12月 九州芸術工科大学に文化会館・図書館・野田宇太郎文学資料館を内容とする建設基本計画の検討を委託（3月提出）
- 昭和60年4月 小郡市ふるさとカルチャーセンター（仮称）建設委員会（会長：助役）を設置、以後随時11回開催。九州芸術工科大学により基本設計開始
- 12月 小郡ロータリークラブより移動図書館車寄贈
- 昭和61年3月 施設の総名称を公募により「小郡市民ふれあい広場」に決定
- 4月 小郡市民ふれあい広場設置準備室を設ける
- 5月 小郡ロータリークラブによる一人一冊運動の図書寄贈。千葉県浦安市立図書館に職員のパイロット研修を開始。以後5名を各々1ヶ月派遣
- 8月 本体建設工事着工
- 昭和62年7月 移動図書館車「しらさぎ号」運行開始。ステーション数は、当初12ヶ所で現在25ヶ所
- 9月 本体建設工事竣工。市体育館から中央公民館に公民館図書室を復帰。西鉄小郡駅前に返却ポストを設置。以後、三国JA倉庫前、西鉄三国が丘駅等に設置。現在、6ヶ所

- 10月 小郡市民ふれあい広場設置準備室を文化会館と図書館に機構変更して配置
- 11月 市制施行15周年記念式典とあわせて、小郡市民ふれあい広場落成式典を開催。文化会館と図書館とを開館
- 昭和63年 2月 第1回小郡市図書館協議会を開催
- 7月 「小郡市民ふれあい広場」館報発行。以後年4回発行
- 10月 移動図書館車による病院貸出開始。現在3ヶ所
- 11月 総貸出冊数が25万冊達成。開館1周年記念文化講演会（木元教子氏）
- 平成元年 2月 移動図書館車「しらさぎ号」新車買換
- 3月 久留米・鳥栖・小郡・基山3市1町の図書館協力発足。サミット連絡車運行開始
- 4月 福岡県立図書館配本車運行開始。団体貸出開始。
- 8月 中華人民共和国浙江省余姚市図書館を林雅康館長（当時）訪問
- 10月 第1回野田宇太郎生誕祭・詩碑祭・献詩発表。以後毎年開催
- 11月 第21回福岡県・小郡市読書推進大会
- 平成2年 8月 野田宇太郎・丸山豊二人展（10月まで）
- 10月 中華人民共和国浙江省余姚市図書館に職員訪問
- 平成3年 10月 高松凌雲展
- 平成4年 3月 北原白秋展（4月まで）
- 10月 五足の靴紀行展（12月まで）
- 平成5年 10月 檀一雄企画展（12月まで）
- 平成6年 8月 丸山豊を偲ぶ「白鳥忌」開催
- 「丸山豊と母音の詩人たち」展（11月まで）
- 平成7年 10月 所蔵展 木下空太郎没後50年「きしのあかしや」展
- 平成8年 3月 「新・九州文学散歩 第1回 北九州」展（5月まで）
- 平成9年 3月 「新・九州文学散歩 第2回 筑紫路」展（5月まで）
- 10月 「詩人 野田宇太郎 と 建築家 谷口吉郎」展（12月まで）
- 11月 開館10周年記念文学講演会（沢木耕太郎氏）
- 平成11年 3月 「新・九州文学散歩 第3回 京築・筑豊」展（5月まで）
- 4月 小郡市立図書館ホームページ開設
- 平成12年 2月 「新・九州文学散歩 第4回 佐賀の文学」展（5月まで）
- 4月 久留米広域圏内在住者への貸出開始。開館時間18時まで延長
- 6月 新利用券への更新（4回目）
- 10月 毎週金曜日のみ開館時間20時まで延長
- 11月 子ども読書年記念講演会（角野栄子・荒井良二氏）
- 平成13年 5月 「新・九州文学散歩 第5回 長崎の文学」展（8月まで）
- 小郡市「子どもの読書」団体連絡協議会設立

- 平成14年 3月 移動図書館車「しらさぎ号」新車買換（3台目）
 4月 財団法人 小郡市公園ふれあい公社へ編入
 学校巡回配本車運行開始
 「子どもの読書活動優秀実践図書館」文部科学大臣表彰
 5月 丸山病院で病棟内での貸出開始
 7月 市制施行30周年・開館15周年記念「白秋童謡の世界」展（12月まで）
- 平成15年 1月 インターネットコーナー設置（端末4台）
 2月 10か月児健診でブックスタート開始
 3月 開館15周年記念講演会（飯野和好氏）
 4月 館報を小郡市公園ふれあい公社情報紙「コンタクト」に変更
 7月 宅配サービス開始（来館が困難な人を対象）
- 平成16年 3月 「新・九州文学散歩 第6回 熊本の文学」展（5月まで）
 4月 月曜日が祝日のときの翌日休館を廃止
 9月 「筑紫の詩人たち」展（11月まで）
 11月 第19回国民文化祭ふくおか2004 文芸祭現代詩大会開催
 詩のボクシング・小中学生大会開催
- 平成17年 4月 祝日を開館
 10月 新図書館電算システムによる業務の開始
 詩のボクシング・小中学生大会開催
 11月 「新・九州文学散歩 第7回 大分の文学」展（1月まで）
- 平成18年 4月 指定管理者制度による運営の開始（ふれあい公社を指定）
 毎月第2・4・5月曜日を開館
- 平成19年 1月 「新・九州文学散歩 第8回 宮崎の文学」展（5月まで）
 10月 ブックスタート・フォローアップイベント開催
 12月 「五足の靴」百年展（2月まで）
- 平成21年 3月 「新・九州文学散歩 第9回 鹿児島島の文学」展（5月まで）
 4月 市直営（教育部図書館）による運営の開始
 7月 三市一町内在住者への貸出開始
 10月 野田宇太郎生誕100年特別企画「野田宇太郎文学散歩」展（1月まで）
- 平成23年 3月 新図書館電算システム（学校図書館等とのシステム統合）による業務の開始
 「新・九州文学散歩 第10回 奄美・沖縄の文学」展（5月まで）
 6月 WEB（ウェブ）サービス開始
- 平成24年 1月 マルチメディアDAISY・赤ちゃん絵本パック貸出開始
 3月 野田宇太郎文学資料館新常設展示パネル設置
 10月 「筑後の文学」展（12月まで）
 11月 開館25周年記念事業「ふれあいフェスティバル」

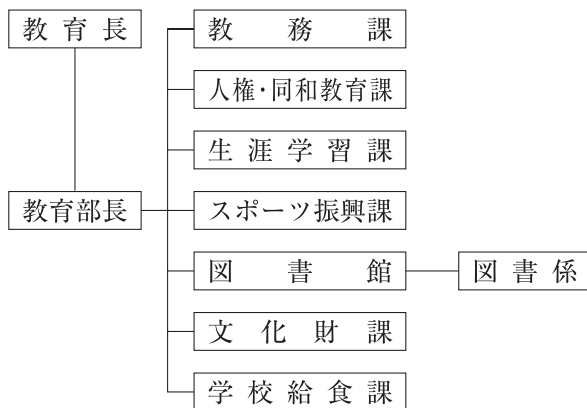
- 平成26年 1月 三国校区公民館図書室リニューアルオープン
- 2月 企画展「耽美主義文学運動『パンの会』」（4月まで）
個人貸出数1,000万冊達成
- 4月 筑紫野市・筑前町在住者への貸出開始

3. 運 営 方 針

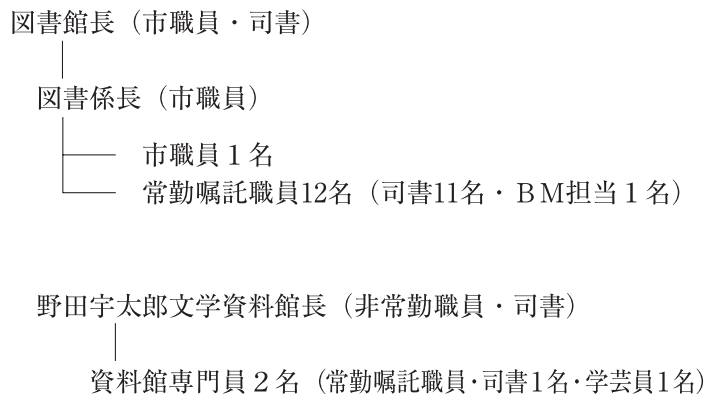
- ① すべての市民に「ひらかれた図書館－親しみやすく、入りやすく、いこいとやすらぎのある図書館」としてサービスする。
- ② 利用者のプライバシーを保護することを最優先し、サービスに努める。それについては、日本図書館協会が採択した「図書館の自由に関する宣言」「図書館員の倫理綱領」をよりどころとし、職員研修に努める。
- ③ 市民の知的要求にこたえるよう、広く資料を収集し、提供する。
- ④ 年齢、信条、職業などに関わりなく、すべての市民にサービスする。
- ⑤ 市内の全域サービスに努める。
- ⑥ 貸出を運営の基本とする。
- ⑦ 市の文化振興の拠点となる図書館とする。
- ⑧ 市に関するすべての資料を収集する。
- ⑨ 明日をになう青少年を教養、情操豊かな社会人に育てるため、児童青少年サービスに努める。
- ⑩ 読書案内、予約サービス、レファレンスを積極的に行う。
- ⑪ 読書する市民をふやし、図書への要求を拡大するために、読書普及に努める。
- ⑫ 他関係機関との連携を密にし、相互協力体制をつくる。
- ⑬ 野田宇太郎文学資料館の充実に努める。

4. 組 織 ・ 職 員 体 制

1) 教育委員会組織



2) 図書館職員体制（平成26年4月1日現在）



5. 小郡市図書館協議会

回数	月 日	議 題
第1回	昭63. 2.20	・映画「図書館と子どもたち－ある市立図書館の児童奉仕」鑑賞 ・昭和62年11月～昭和63年1月までの利用状況及び事業報告 ・運営方針及び昭和63年度重点目標
第2回	昭63. 5.28	・昭和62年度の活動報告 ・「市民の図書館」を読んで ・市内小中高等学校司書と小郡市立図書館との合同研修会
第3回	昭63.10.20	・資料の廃棄基準 ・スライド「大阪府松原市民図書館の運営」鑑賞 ・福岡県立図書館長へ「協力車の早急運行に対する要望書」を提出
第4回	平 1. 3.22	・平成元年度予算及び事業計画 ・小郡市の図書館ネットワークシステム
第5回	平 1. 7.13	・小郡市の図書館ネットワークシステム ・夏休み期間中の図書館利用PR ・第21回福岡県・小郡市読書推進大会の開催 ・「図書館の利用に関するアンケート」の報告
第7回	平 2. 1.12	・小郡市の図書館サービス計画 ・新聞、雑誌の保存年限 ・チビクロサンボ問題
第8回	平 2. 3.22	・小郡市の図書館サービス基本方針（答申） ・3市1町（サミット）協力事業の報告
第9回	平 2. 5.31	・小郡市図書館協議会の年間計画 ・小郡市立図書館の職員研修 ・平成元年度実績 ・第3日曜日開館にむけての問題点
第11回	平 3. 3.22	・平成2年度実績報告 ・平成3年度予算及び事業計画
第12回	平 3. 5.30	・平成2年度実績 ・小郡市図書館協議会の年間計画 ・野田宇太郎文学資料館の整理状況と今後の計画
第14回	平 4. 2.20	・日本図書館協会による「学校（図書館）との連携、協力に関する調査」の 福岡県における状況
第15回	平 4. 7.31	・「公共図書館の設置及び運営に関する基準」について
第17回	平 5. 7.14	・小郡市立図書館三国地区分館について
第19回	平 6. 2.22	・三国地区分館建設構想について
第20回	平 7.11.17	・小郡市教育委員会に対する「図書館人事」他に関する要望書提出について ・第9小学校図書室のあり方について
第22回	平 9. 6.26	・平成8年度実績報告 ・平成9年度予算及び事業計画
第23回	平10. 1.30	・小・中学校図書館との連携について
第24回	平10. 7. 3	・平成9年度実績報告 ・学校図書館との連携、ネットワーク化について ・開館時間延長の調査について ・高齢者サービスについて
第26回	平11. 2.12	・県立図書館配本・協力車の充実による相互貸借業務に係る物流システムの早期 確立についての要望書提出 ・三市一町図書館協力10年の歩み
第27回	平11. 7. 9	・学校図書館との連携について
第29回	平12. 2. 9	・開館時間延長について ・広域貸出について
第30回	平12. 7.12	・開館時間延長について ・マスタープランについて ・広域貸出について
第32回	平13. 2.22	・久留米広域圏内貸出について ・開館時間延長について
第33回	平13. 7.13	・機構改革について ・マスタープランについて
第35回	平14. 3.20	・財団法人への移行について ・公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準について ・子どもの読書活動の推進に関する法律について

回数	月日	議 題
第36回	平14. 7.26	・学校図書館資源共有型モデル事業について ・ブックスタートについて ・子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（案）について
第38回	平15. 2.27	・小郡市子ども読書活動推進計画について
第39回	平15. 6.26	・宅配サービスについて ・合併に関わることについて ・小郡市子ども読書活動推進計画策定委員会（仮称）について
第40回	平16. 3. 3	・小郡市子ども読書活動推進計画の概要について ・現代詩大会について ・宅配サービスについて
第41回	平16. 8.26	・国民文化祭について ・小郡市子ども読書活動推進計画について
第43回	平17. 3.24	・小郡市子ども読書活動推進計画について ・ブックレットについて
第44回	平17. 7.19	・小郡市子ども読書活動推進計画について ・指定管理者制度について
第45回	平17. 8.17	・小郡市子ども読書活動推進計画について ・指定管理者制度について
第46回	平18. 1.26	・小郡市子ども読書活動推進計画について ・指定管理者制度について
第47回	平18. 7.24	・図書資料等の購入方針について ・指定管理者としての運営について
第48回	平19. 1.23	・学校図書館支援センターについて ・「図書館資料収集方針」の素案について
第49回	平19. 3.27	・子ども読書活動の推進について ・平成18年度事業の進捗について ・「図書館資料収集方針」について
第50回	平19. 7.30	・平成18年度実績報告 ・平成19年度予算及び事業計画について
第51回	平20. 1.29	・ブックスタート事業について ・教育施策要綱について ・指定管理者としての今後の運営について
第52回	平20. 3.25	・平成19年度事業の進捗について ・平成20年度運営方針について
第53回	平20. 7.29	・平成19年度実績報告 ・平成20年度予算及び事業計画について
第54回	平21. 1.27	・平成20年度事業の進捗について ・平成21年度の図書館運営について ・小郡市立図書館サービス基本方針の見直しについて
第55回	平21. 3.26	・平成21年度事業計画及び予算について ・小郡市立図書館サービス基本方針の見直しについて
第56回	平21. 7.27	・平成20年度実績報告 ・平成21年度予算及び事業計画について ・子ども読書活動の推進について
第57回	平22. 1.29	・平成21年度事業の進捗について ・平成22年度の図書館運営について
第58回	平22. 3.23	・平成22年度事業計画及び予算について
第59回	平22. 7.30	・平成21年度実績報告 ・平成22年度予算及び事業計画について ・地域ぐるみの子ども読書活動推進事業について
第60回	平23. 1.31	・平成22年度事業の進捗について ・平成23年度の図書館運営について
第61回	平23. 3.23	・平成23年度事業計画及び予算について
第62回	平23. 7.26	・平成22年度実績報告 ・平成23年度予算及び事業計画について
第63回	平24. 1.24	・平成23年度事業の進捗について ・平成24年度の図書館運営について
第64回	平24. 3.26	・平成24年度事業計画及び予算について
第65回	平24. 7.31	・平成23年度実績報告 ・平成24年度予算及び事業計画について
第66回	平24. 9.20	・平成24年度事業の進捗について ・ラッコの名前決定
第67回	平25. 3.25	・平成25年度事業計画及び予算について
第68回	平25. 7.23	・平成24年度実績報告 ・平成25年度予算及び事業計画について

回数	月日	議題
第69回	平26. 1.28	・平成25年度事業の進捗について ・公共図書館の設置及び運営上の望ましい基準について
第70回	平26. 3.24	・平成26年度事業計画及び予算について

※ 第6・10・13・16・18・21・25・28・34・37・42回は施設見学（第31回は降雪のため中止）

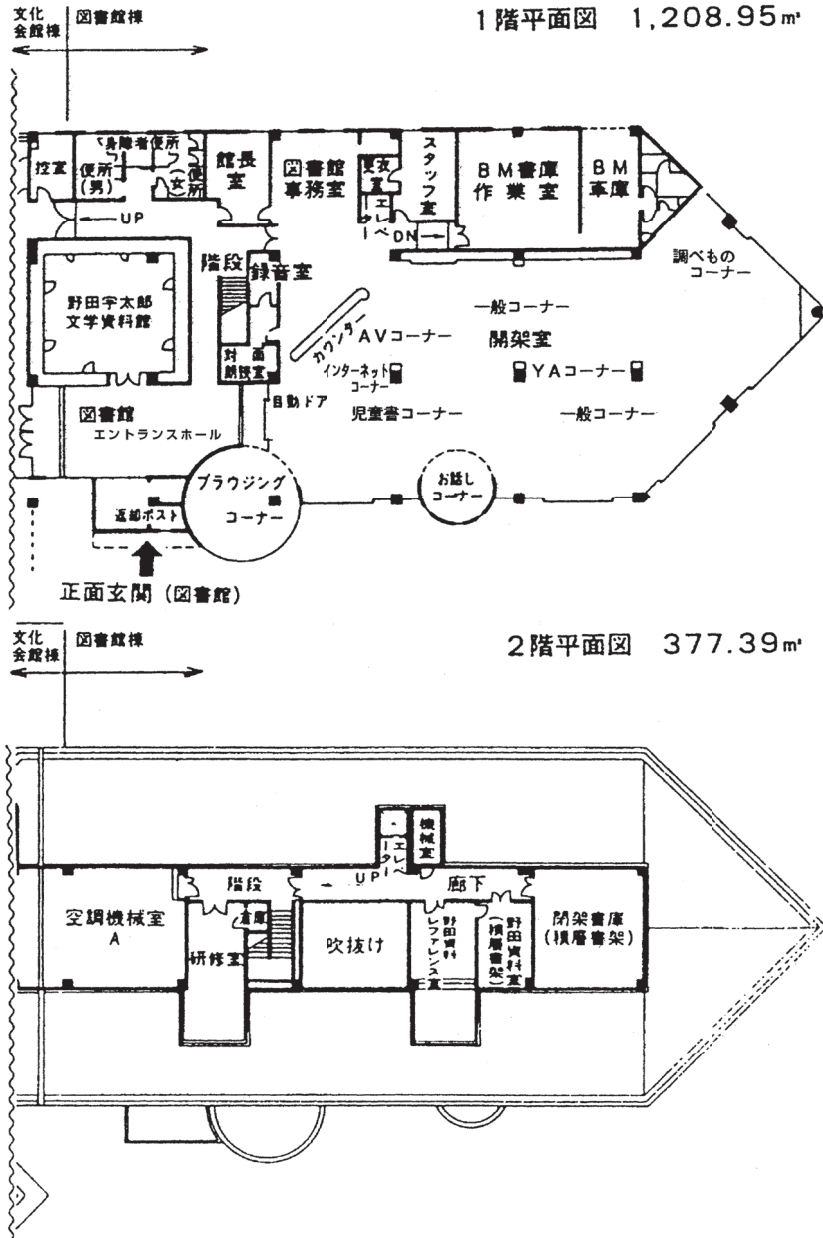
6. 施設の概要

1) 小郡市民ふれあい広場の概要

所在地	小郡市大板井136番地1
着工	昭和61年8月11日
竣工	昭和62年9月25日
開館	昭和62年11月3日
敷地面積	15,930.759㎡
建築面積	3,932.77㎡
延床面積	5,352.51㎡
	(図書館部分 1,586.34㎡)
構造	鉄骨、鉄筋コンクリート造
	地上3階
総工費	約25億円

2) 図書館施設の概要

a) 1階	1,208.95㎡
開架室	483.33㎡
ブラウジング・コーナー	50.24㎡
対面朗読室	11.09㎡
録音室	7.34㎡
準備室	6.01㎡
エントランス・ホール	80.68㎡
おはなし・コーナー	18.47㎡
B M車庫	32.00㎡
B M書庫	64.00㎡
野田宇太郎文学資料館	100.93㎡
b) 2階	377.39㎡
研修室	44.03㎡
野田資料レファレンス室	47.33㎡
閉架書庫・野田資料室	88.18㎡



7. 図書館奉仕

- ①開館時間 午前10時～午後6時、毎週金曜日のみ午後8時まで
- ②休館日 毎月第1・3月曜日（資料整理日）、年末年始（12月28日から1月4日まで）、毎月最終水曜日、特別整理期間（毎年15日以内）
- ③利用資格 市内に住んでいる人、または市内に通勤、通学している人。
久留米広域圏・三市一町内在住者・筑紫野市内在住者・筑前町内在住者
※久留米広域圏…久留米市・大川市・大刀洗町・大木町・うきは市
※三市一町…久留米市・鳥栖市・基山町
- ④貸出冊数 図書・雑誌は1人10冊、AV資料（ビデオ・CD・カセット・DVD）は1人2点まで
市内在住・通勤・通学者はDAISYは1点、市内在住者は赤ちゃん絵本パックは1セット
- ⑤貸出期間 2週間（赤ちゃん絵本パックは1ヵ月）
- ⑥貸出方法 富士通 iLiswing21 WE V2 による電算処理
- ⑦移動図書館 市内25ステーションを、月・火・木・金曜日に分けて2週間ごとに巡回している。うち3ヶ所で病院貸出を行っている。貸出要件・冊数・期間は本館と同様。
- ⑧団体貸出 市内の各種団体・公民館等に1ヶ月～1年間の貸出をしている。
- ⑨ブックポスト 市内6か所（西鉄小郡駅・三国校区公民館・三国が丘駅・端間駅前・希みが丘公民館・美鈴が丘公民館）に図書の返却ポストを設置している。
- ⑩サービス リクエスト、レファレンス、コピー、朗読テープ宅配サービス等
- ⑪行事等 毎週土曜日のおはなし会のほか、図書館レクチャー等さまざまな催しをしている。
- ⑫インターネット インターネット用のパソコンを4台設置している（小学4年生以上・無料）。
〈手話通訳サービスが受けられる専用パソコンを設置している。〉
- ⑬ブックスタート 10か月児健診時に絵本やアドバイス集などが入った“ブックスタートパック”を手渡している。
- ⑭宅配サービス 体が不自由な人や高齢などで来館が困難な人には宅配を行っている。

8. 予 算

1) 予算の推移

(単位：千円)

区 分	昭和62年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
A 一般会計	10,054,328	14,849,000	16,528,000	17,490,000	17,310,000	16,679,000	18,638,000
B 教育費	2,974,256	2,086,066	2,019,489	2,069,621	2,313,313	1,978,238	2,548,700
C 図書館費	88,136	38,679	40,278	44,153	36,777	34,774	41,365
D 資料費	35,684	16,200	16,200	18,800	18,200	16,200	18,000
a 図書購入費	35,128	14,400	14,400	17,000	16,400	14,400	16,000
b 新聞・雑誌	556	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	2,000

2) 平成26年度当初予算内訳

歳出(10款 教育費 6項 社会教育費 5目 図書館費)

(単位：千円)

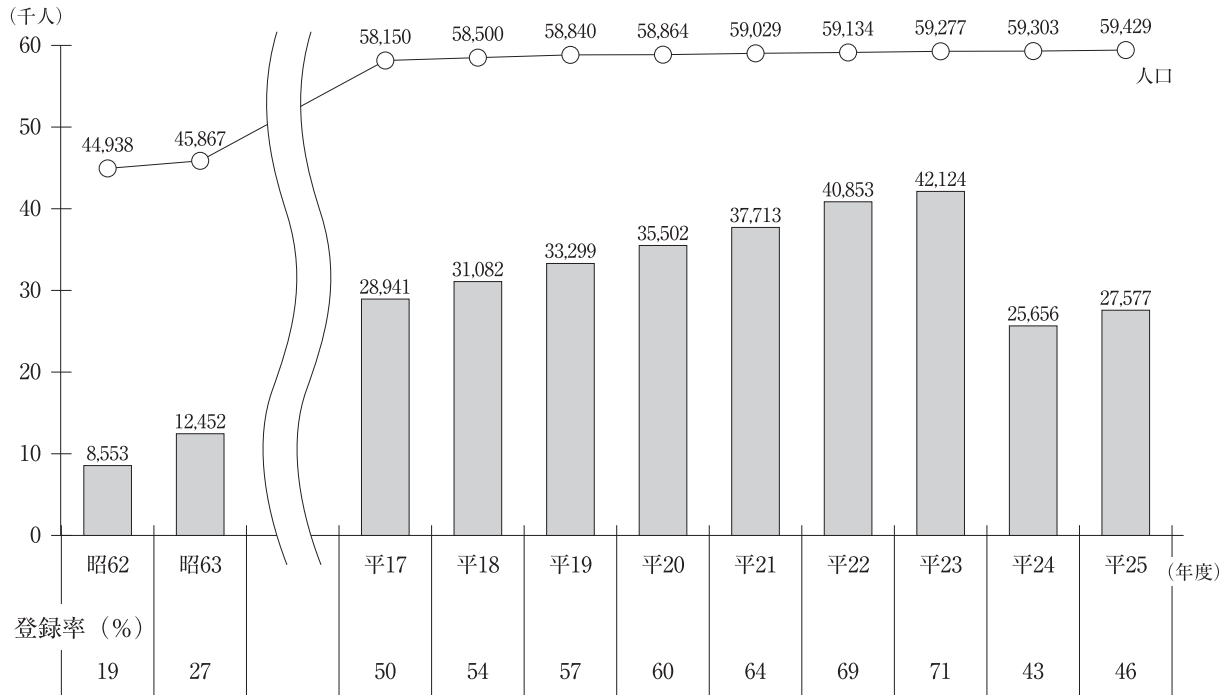
節	本年度	前年度	増 減	摘 要
1 報 酬	279	286	△ 7	図書館協議会委員、野田宇太郎文学資料館館長報酬
7 賃 金	1,252	1,049	203	臨時職員賃金、ブックスタート推進員
8 報 償 費	1,448	1,369	79	ブックスタート記念品代、講師謝金
9 旅 費	184	297	△ 113	費用弁償、普通旅費、特別旅費
11 需 要 費	4,188	3,788	400	事務用品、印刷製本費、修繕料
12 役 務 費	1,549	1,554	△ 5	通信運搬費、カーテンクリーニング料
13 委 託 料	7,817	5,879	1,938	野田資料館展示委託料、マーク入力、コンピュータ保守、返却ポスト本回収、託児業務委託料
14 使用料及び賃借料	5,425	5,465	△ 40	コンピュータ、複写機、印刷機、インターネット端末リース料、有線放送、有料道路使用料
18 備品購入費	16,000	14,470	1,530	図書購入費
19 負担金、補助金及び交付金	617	617	0	野田宇太郎顕彰会補助金、小郡市子どもの読書関連団体連絡協議会補助金
合 計	38,759	34,774	3,985	

※「子どもの読書」の街づくり推進事業 1,660

9. 利用状況 (平成26年4月現在)

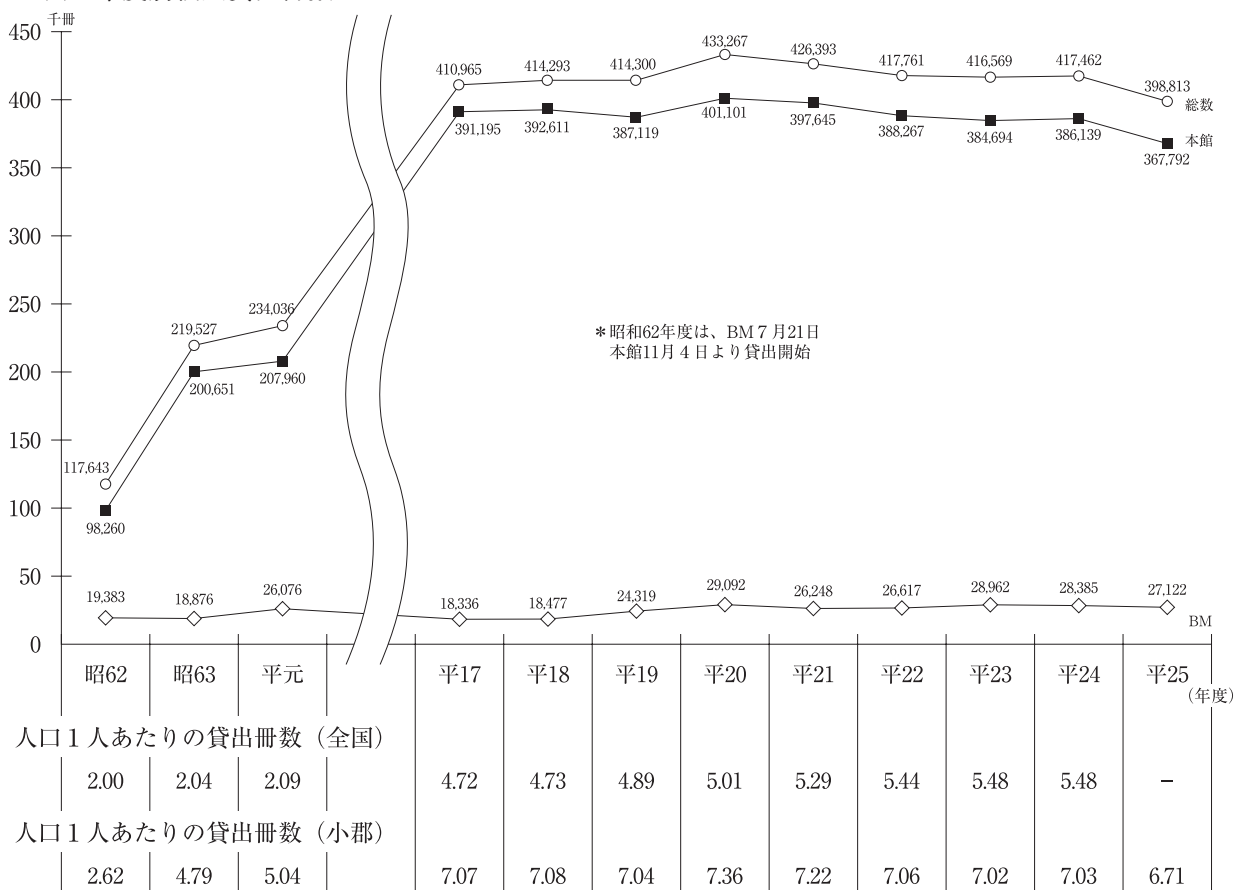
1) 個人利用状況

(1) 年度別登録者数



※ 久留米広域圏内登録者数 937名 ※ 三市一町登録者数 589名 (久留米市は除く)
 ※ 平成24年度の登録者数が減っているのは、有効期限切れの利用者データ削除のためです。

(2) 年度別個人貸出冊数



(3) リクエスト・相互貸借状況

リクエスト年間計

受 付		処 理	
年 間 計	13,545冊 (12,440件)	所蔵分(返却待ち)	9,263冊
	[前年度] 14,357冊	他館より借受	2,662冊
購 入 (冊数)		966冊	
(金額)		1,186,591円	
A V		108点	
		入手不能・取消等	546冊
		受付に対する入手不能・取消等の割合	4.0%

相互貸借年間計

単位／冊

貸出図書	借受図書	計
1, 7 6 0	2, 7 9 5	4, 5 5 5
[1, 8 8 8]	[2, 9 4 8]	[4, 8 3 6]

[] は前年度

三市一町図書館協力相互貸借年間統計

単位／冊

	久留米へ	鳥 栖へ	小 郡へ	基 山へ	貸 出 計
久留米から		1 7 1	4 2 1	1 2 4	7 1 6
鳥 栖から	2 1 3		2 7 0	1 3 9	6 2 2
小 郡から	3 8 7	1 0 4		7 2	5 6 3
基 山から	3	4 3	1 8 1		2 2 7
借受計	6 0 3	3 1 8	8 7 2	3 3 5	2, 1 2 8

三市一町連絡車搬送資料統計

単位／冊

貸 出	返 却	年 間 計
2, 1 2 8	2, 1 6 6	4, 2 9 4
[2, 7 8 1]	[2, 7 7 4]	[5, 5 5 5]

[] は前年度

(4) レファレンス

年間受付件数 4 9 件 [前年度 4 2 件]

(5) インターネット

年間利用のべ人数 2, 4 5 7 人

(6) 移動図書館ステーション別貸出冊数

単位/冊

Aコース (隔週木曜)	三国ふれあい館	サンホーム小郡	味坂小学校	池月苑	教育センター	小郡小学校
	1, 149	604	1, 033	1, 130	330	783
Bコース (隔週木曜)	みくに野団地 公民館	城山保育園	立石小学校	北山公園	上田町公園	ひまわり館東野
	1, 244	1, 075	1, 325	352	208	705
Cコース (隔週金曜)	自衛隊 大原宿舎	本間病院	三国小学校	ダイキョーパルク 三国が丘店	聖和記念病院	
	517	1, 035	4, 090	1, 134	1, 192	
Dコース (隔週金曜)	交流センター	大崎保育所	のぞみが丘 小学校	三国幼稚園	丸山病院	
	842	1, 568	1, 994	781	1, 786	
Eコース (隔週火曜)	東野小学校	御原小学校	Fコース (第一・第三月曜)	大原小学校	年間計	
	536	1, 484		1, 348	28, 245	

2) 団体利用状況

(1) 団体貸出冊数

単位/冊

幼稚園・ 保育所	小学校	中学校	高校・専門 学校等	学童 保育所	公民館	行政関係	養老 施設等	サークル等	年間計
5,687	9,394	1,858	390	3,725	5,786	422	6,184	1,969	35,415

(団体数 82団体)

(2) 学校間巡回配本車(メール便)相互貸借冊数年間計

単位/冊

	味坂小	小郡小	御原小	立石小	三国小	大原小	東野小	のぞみ	宝城中	大原中	立石中	小郡中	三国中	三井高	小郡高	高尾看	市立図	貸出合計
味坂小学校		0	0	1	36	0	5	44	1	27	0	4	7	0	0	0	5	130
小郡小学校	10		9	1	0	0	16	9	7	11	29	1	14	0	0	0	3	110
御原小学校	3	0		1	1	0	0	55	0	18	0	3	2	0	0	0	1	84
立石小学校	1	0	0		4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	10
三国小学校	0	0	0	1		0	1	1	0	0	0	0	7	0	0	0	0	10
大原小学校	0	0	0	0	1		0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
東野小学校	2	0	1	0	1	0		7	1	39	0	0	3	0	0	0	6	60
のぞみが丘小学校	3	0	1	1	3	0	14		6	35	0	2	7	0	0	0	6	78
宝城中学校	17	14	0	8	14	0	32	123		37	3	21	6	6	0	1	7	289
大原中学校	5	21	4	7	96	0	37	130	14		0	31	12	13	3	0	8	381
立石中学校	12	4	4	4	20	0	24	18	15	38		11	5	1	0	0	25	181
小郡中学校	9	19	0	17	22	0	14	46	11	44	1		12	2	0	0	4	201
三国中学校	24	23	14	10	72	28	49	114	0	33	0	21		2	0	0	7	397
三井高校	0	0	0	6	0	0	0	0	3	64	0	2	1		5	0	18	99
小郡高校	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	5	5	9		0	2	25
高尾看護専門学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
市立図書館	776	2,237	1,095	73	3,573	23	161	896	63	218	409	705	54	85	205	0		10,573
借受合計	862	2,318	1,128	130	3,843	51	353	1,445	122	567	442	807	135	118	213	1	96	12,631

3) ベストリーダー (平成25年度)

資料区分	順位	貸出回数	資 料 名	編 著 者	出 版 者
一 般	1	93	海賊とよばれた男<下>	百田 尚樹/著	講 談 社
	2	89	海賊とよばれた男<上>	百田 尚樹/著	講 談 社
	3	82	ナミヤ雑貨店の奇蹟	東野 圭吾/著	角 川 書 店
	4	74	マスカレード・ホテル	東野 圭吾/著	集 英 社
	5	68	1Q84 BOOK1	村上 春樹/著	新 潮 社
	6	67	虚像の道化師	東野 圭吾/著	文 藝 春 秋
	7	62	ダイイング・アイ	東野 圭吾/著	光 文 社
	8	61	64	横山 秀夫/著	文 藝 春 秋
	9	60	真夏の方程式	東野 圭吾/著	文 藝 春 秋
		60	新参者	東野 圭吾/著	講 談 社
	11	59	禁断の魔術	東野 圭吾/著	文 藝 春 秋
		59	舟を編む	三浦 しをん/著	光 文 社
	13	56	1Q84 BOOK3	村上 春樹/著	新 潮 社
	14	53	1Q84 BOOK2	村上 春樹/著	新 潮 社
		53	プラチナデータ	東野 圭吾/著	幻 冬 舎
		53	謎解きはディナーのあとで	東川 篤哉/著	小 学 館
		53	七つの会議	池井戸 潤/著	日本経済新聞出版社
	18	52	麒麟の翼	東野 圭吾/著	講 談 社
	19	50	人生がときめく片づけの魔法	近藤 麻理恵/著	サンマーク出版
	20	49	夢幻花	東野 圭吾/著	PHP研究所
児 童	1	77	ねないこだれだ	せな けいこ/さく え	福音館書店
		77	がたんごとんがたんごとん	安西 水丸/さく	福音館書店
		77	ミッケ! 7	ウォルター ウィック/写真	小 学 館
	4	76	こぐまちゃんのうんてんしゅ	わかやま けん/絵	こぐま社
	5	73	ひこうき	バイロン バートン/さく え	金の星社
	6	72	おつきさまこんばんは	林 明子/さく	福音館書店
		72	でんしゃ	バイロン バートン/さく え	金の星社
	8	71	しろくまちゃんばんかいに	わかやま けん/絵	こぐま社
		71	アンパンマンとムシバラス	やなせ たかし/作 絵	フレーベル館
		71	くだもの	平山 和子/さく	福音館書店
	11	69	しゅっぱつ しんこう!	山本 忠敬/さく	福音館書店
	12	68	こぐまちゃんとふうせん	わかやま けん/絵	こぐま社
		68	たんじょうび おめでとう	わかやま けん/絵	こぐま社
		68	のりものいっぱい	柳原 良平/作 絵	こぐま社
	15	66	ミッケ! 5	ウォルター ウィック/写真	小 学 館
Y A	1	29	特製ちびまる子ちゃん 3	さくら ももこ/著	集 英 社
	2	24	特製ちびまる子ちゃん 4	さくら ももこ/著	集 英 社
		24	特製ちびまる子ちゃん 5	さくら ももこ/著	集 英 社
	4	22	出雲王のみささぎ	桑原 水菜/著	角 川 書 店
	5	20	ヒカルの罫碁入門 問題集	石倉 昇/著	集 英 社 インターナショナル
		20	家元探偵マスノくん	笹生 陽子/著	ポプラ社
	7	19	150cm ライフ。 3	たかぎ なおこ/著	メディアファクトリー
		19	新種発見!こびと大研究	なばた としたか/さく	ロクリン社
	19	サザエでございま〜す! アニメサザエさん公式大図鑑	なばた としたか/さく	扶 桑 社	
	19	こびと大百科	なばた としたか/さく	長 崎 出 版	

資料区分	順位	貸出回数	資 料 名	編 著 者	出 版 者
雑 誌	1	28	天然生活 13' 1月号		株式会社地球丸
	2	27	天然生活 12' 8月号		株式会社地球丸
	3	26	天然生活 13' 4月号		株式会社地球丸
		26	婦人公論 13' 3月7日号		中央公論新社
		26	日経マネー 13' 3月号		日経BP社
	6	25	婦人公論 13' 2月7日号		中央公論新社
		25	暮らしの手帖 55号		暮らしの手帖社
	8	24	レタスクラブ 12' 5月25日号		角川SS コミュニケーションズ
		24	天然生活 12' 9月号		株式会社地球丸
		24	オレンジページ 13' 4月17日号		オレンジページ
		24	クロワッサン 837号 12' 9月25日号		マガジンハウス
		24	暮らしの手帖 58号		暮らしの手帖社
A V	1	33	<DVD>となりのトトロ	宮崎 駿／原作・脚本・監督	スタジオジブリ
	2	30	<DVD>風の谷のナウシカ	宮崎 駿／原作・脚本・監督	スタジオジブリ
	3	28	<DVD>魔女の宅急便	宮崎 駿／プロデュース・脚本・監督	スタジオジブリ
	4	25	<DVD>もののけ姫	宮崎 駿／原作・脚本・監督	スタジオジブリ
		25	<DVD>総天然色漫画映画 平成狸合戦ぽんぽこ	高畑 勲／原作・脚本・監督	スタジオジブリ
	6	24	<DVD>ゲド戦記	宮崎 吾朗／脚本・監督	スタジオジブリ
		24	<DVD>崖の上のポニョ	宮崎 駿／原作・脚本・監督	スタジオジブリ
		24	<CD>山の歌	芹 洋子／ほか歌	キングレコード
		24	<CD>決定盤 山の歌	芹 洋子／ほか歌	キングレコード
	10	23	<DVD>大脱走	ジョン・スタージェス／監督	20世紀フォックス
		23	<DVD>ハウルの動く城	宮崎 駿／脚本・監督	スタジオジブリ
	12	22	<DVD>硫黄島からの手紙	クリント・イストウッド／監督・製作・音楽	ユニバーサル
		22	<DVD>リトル・ボラー・ベア 白くま丸ス 新しい冒険	ハンス・デ・ビア／原作	ワーナー・ ホーム・ビデオ
		22	<DVD>天空の城ラピュタ	宮崎 駿／原作・脚本・監督	スタジオジブリ
		22	<DVD>紅の豚	宮崎 駿／原作・脚本・監督	スタジオジブリ
	16	21	<DVD>はしれ! ビューンあつまれれっしゃ	伊藤忠商事／製作	ビーエム ドットスリー
	21	<DVD>レ・ミゼラブル	ビレ・アウグスト／監督	ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント	
	21	<DVD>ベイブ	クリス・ヌーナン／監督	ユニバーサル	
	21	<CD>自己ベスト! /小田和正	小田 和正 (V)	BMGファンハウス	
	21	<DVD>火垂るの墓	野坂 昭如／原作	スタジオジブリ	

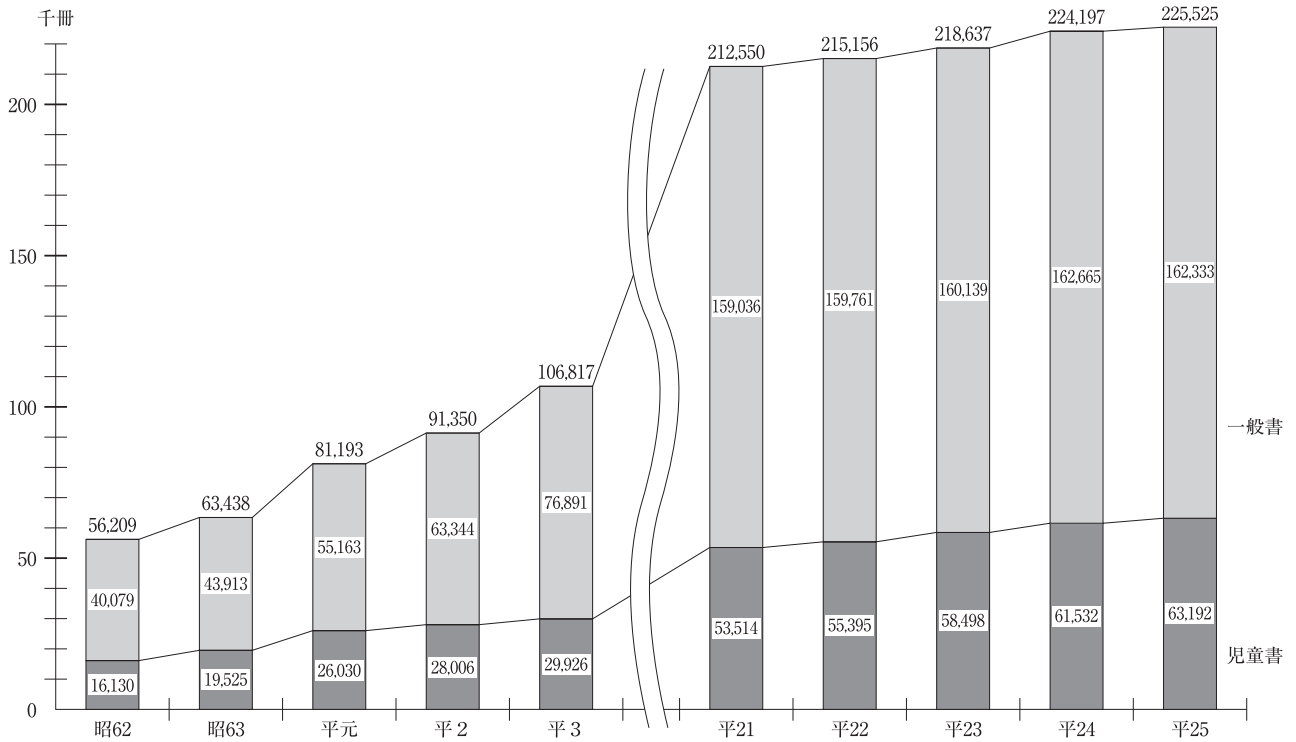
4) ベストリクエスト (平成25年度)

順位	予約回数	資 料 名	編 著 者	出 版 者
1	119	海賊とよばれた男 上	百田 尚樹／著	講 談 社
2	115	海賊とよばれた男 下	百田 尚樹／著	講 談 社
3	70	永遠の0	百田 尚樹／著	太田出版
4	62	祈りの幕が下りる時	東野 圭吾／著	講 談 社
5	56	永遠の0 <文庫版>	百田 尚樹／著	講 談 社
6	53	ホテルローヤル	桜木 紫乃／著	集 英 社
7	52	ロスジェネの逆襲	池井戸 潤／著	ダイヤモンド社
8	51	夢幻花	東野 圭吾／著	PHP研究所
9	47	色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年	村上 春樹／著	文 藝 春 秋
10	40	モンスター	百田 尚樹／著	幻 冬 舎

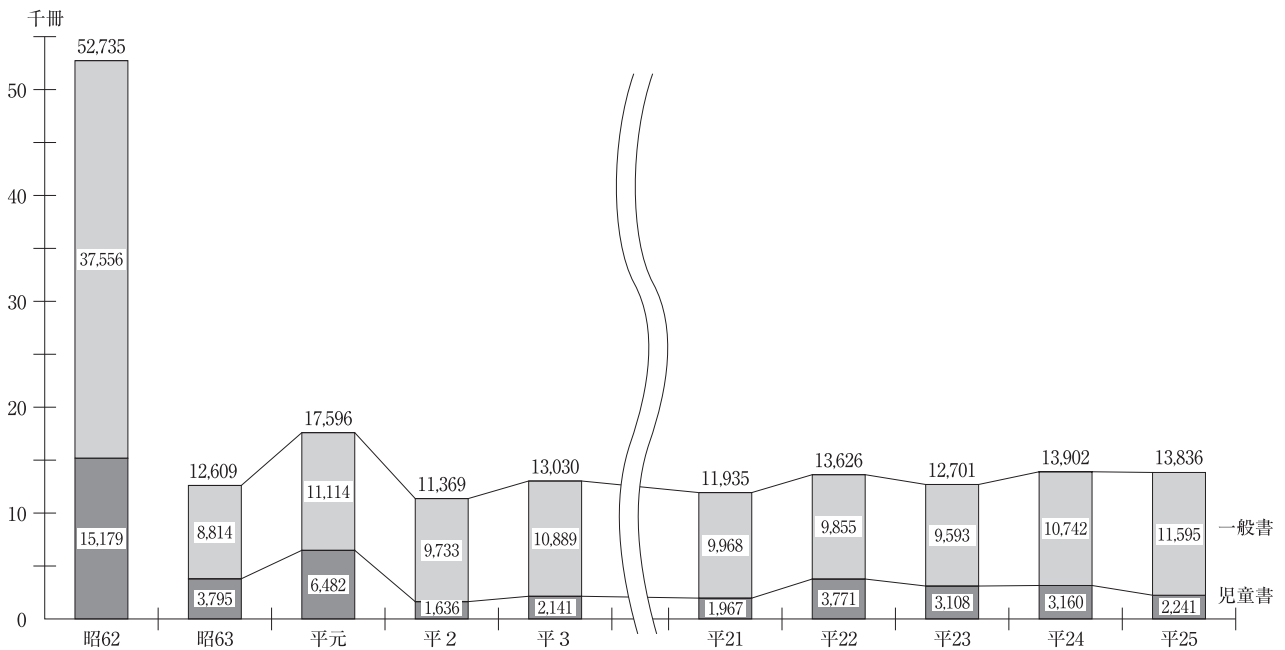
10. 資 料

1) 蔵書冊数

(平成26年4月1日現在)



2) 年間購入冊数



3) 雑誌 150タイトル (当館担当永久保存雑誌 すばる・新潮45)

4) 新聞 8紙

5) 視聴覚資料 (ビデオ 1,235本・DVD 567枚・カセットテープ 518本・CD 3,054枚・DAISY 62枚)

11. 平成24年度図書館行事实績

【会議】

開催日	行事名	内容
5/7～31	小郡市図書館協議会委員の公募	
7/23、1/28、3/24	小郡市図書館協議会①～③	
5/17、12/10、3/7	市内学校図書館関係者合同会議①～③	学校図書館支援センター主催
5/21、9/12	筑紫野市民図書館、筑前町立図書館との相互利用打ち合わせ会議①～②	平成26年度からの実施に向けた打ち合わせ会議
6月28日	三市一町図書館協力協議会総会	小郡市が三市一町図書館協力協議会の事務局を担当
2月19日	三市一町図書館協力協議会視察（大分市）	
11月27日	基山町立図書館等設計者選定委員会	三市一町図書館協力協議会の関係で館長が委員として参画
1/8、2/21、3/12	基山町図書館等建設委員会①～③	
1月29日	福岡県立図書館協議会（県立図書館）	公共図書館関係者で館長が委員として参画
2月27日	子ども読書活動推進計画策定委員会①	
11月20日	小郡市子どもの読書関連団体連絡協議会役員会	図書館が事務局を担当
9月26日	子どもゆめ基金現地監査（図書館）	
月1回	子育て連絡会議	子育て支援課主催

【大会】

開催日	行事名	内容
9月3日	平成25年度福岡県読書推進大会小郡市大会実行委員会（図書館）	
2月2日	平成25年度福岡県読書推進大会小郡市大会（生涯学習センター）	記念講演会 「心がゆたかになる、とは？ 子どもと読書の現在を考える」 翻訳家、児童文学研究者、清水真砂子氏

【講演会・研修会】

開催日	行事名	内容
8月1日	学校図書館関係者合同視察	大分県豊後高田市
8月2日	学校図書館関係者学習会（人権センター）	千葉県稲毛高等学校附属中学校教諭、永井博子氏
9月8日	図書館レクチャー〈お仕事海援隊 講演会〉（生涯学習センター）	「家族とあゆむ 仲間とあゆむ 地域とともにあゆむ」 （有共栄資源管理センター小郡代表取締役、野崎千尋氏
9月9日	子どもと絵本講座①（文化会館）	「絵本が育てる子どものこころ」 佐賀女子短期大学教授、白根恵子氏
9月24日	子どもと絵本講座②（文化会館）	「子ども・絵本・おとな 一親子で絵本を楽しむこととは―」 春日市・子どもの本の専門店「エルマー」代表、前園敦子氏
10月2日	子どもと絵本講座③（文化会館）	「親子であそぼわらべうた」 福岡コダーイセンター、児玉敦子氏
11月8日	学校司書研修会（小郡中）	「翻訳した作品について」 翻訳家、もりうちすみこ氏
11月30日	子どもゆめ基金助成事業 子どもの読書推進講演会（生涯学習センター）	「こんなに楽しい子どもの本」 春日市・きりん文庫かすが主宰、徳永明子氏、編集者、広松由希子氏
1/14、1/21、2/4、2/18、3/4、3/18	布の絵本講習会①～⑥（文化会館）	作品テーマ：「でておいで」、「おばあさんのあき」江口清美氏
2月17日	子どもゆめ基金助成事業 子どもの本の講座①（文化会館）	「声、を求めて-日本児童文学と児童サービスのあいだ-」 武蔵野大学教授、児童文学研究家、宮川健郎氏

3月17日	子どもゆめ基金助成事業 子どもの本の講座②（文化会館）	「子どもたちは何を讀んでいるのか」 日本児童図書出版協会事務局長、くもん出版取締役、赤石忍氏
-------	--------------------------------	---

【小学生読書リーダー養成講座】

開催日	行事名	内容
7月20日	小学生読書リーダー養成講座①（文化会館）	基礎講習、図書館見学
8月3日	小学生読書リーダー養成講座② （生涯学習センター）	読み聞かせ実習、ディスプレイ工作
12月15日	小学生読書リーダー養成講座③（文化会館）	実践発表、認定書授与式

【家 読】

開催日	行事名	内容
6月8日	家読モデル校保護者啓発研修会（のぞみが丘小）	「子どもを読書好きにするコツ～子どもと親の絆を強くし、こころを育てる」 日本公文教育研究会、セラピストNLPマスター、内海義彦氏
12月1日	九州うちどくネットワークフォーラム(伊万里市)	シンポジウム発表「小郡市での家読推進」 永利和則
12月11日	家読モデル校保護者啓発研修会（三国幼稚園）	「パーソナルメディア時代の子どもたち」 NPO子どもとメディア、江頭久美氏
12月15日	POP・学校図書館新聞コンクール表彰式・記念講演会（文化会館）	「えほん ときどき あそびうた」 絵本作家、あそびうた作家、藤本ともひこ氏
1月18日	家読モデル校保護者啓発研修会（三国保育所）	「絵本って楽しい！絵本がくれるパッピーな時間」エルマー語りの会、八尋理恵氏
1月27日	家読講演会（文化会館）	「絵本の読み聞かせで育つもの」 元兵庫県おさなご保育園園長、徳永満理氏

【POP制作講座】

開催日	行事名	内容
8月29日	POP制作講座（生涯学習センター） 市民向け	片山茂氏
9月5日	POP制作講座（御原小） 図書委員	片山茂氏
9月24日	POP制作講座（味坂小） 図書委員	片山茂氏
9月27日	POP制作講座（宝城中） 図書委員	片山茂氏
9月30日	POP制作講座（大原中） 図書委員	片山茂氏
10月2日	POP制作講座（立石小） 図書委員	片山茂氏
10月28日	POP制作講座（三国中） 図書委員	片山茂氏
11月5日	POP制作講座（三国小） 図書委員	片山茂氏
11月15日	POP制作講座（小郡中） 図書委員	片山茂氏
11月18日	POP制作講座（立石中） 図書委員	片山茂氏
11月28日	POP制作講座（大原小） 図書委員	片山茂氏
12月2日	POP制作講座（小郡小） 図書委員	片山茂氏
12月4日	POP制作講座（東野小） 図書委員	片山茂氏
12月9日	POP制作講座（のぞみが丘小） 5年生	片山茂氏

【おはなし会】

開催日	行事名	内容
12月9日	0・1・2クリスマスおはなし会 （生涯学習センター）	
12月26日	クリスマスおはなし会（文化会館）	
3月30日	おはなしどんどん（生涯学習センター）	小郡市子どもの読書関連団体連絡協議会主催

月1回月曜日	出前お話し会・ひまわり館東野	子育て支援センターでのお話し会
月1回金曜日	出前お話し会・本間病院	入院患者へのお話し会

【ブックスタート】

開催日	行事名	内容
月1回水曜日	ブックスタート（あすてらす）	10ヶ月児健診時に実施
6/1～6/30	ブックスタート追跡アンケート調査	小学校6年生

【野田宇太郎文学資料館】

開催日	行事名	内容
5月23日	野田宇太郎顕彰会役員会	
6/7～9	野田宇太郎資料館燻蒸	
8月4日	福岡県ゆかりの詩人を語る会 第7回	
10月27日	野田宇太郎生誕祭	松崎区詩碑前
12/6～3/31	野田宇太郎文学散歩索引本作成業務（野田宇太郎資料館）	文学散歩全26巻の索引本を作成
12月14日	野田宇太郎文学資料館嘱託職員採用試験	学芸員1名
2/8～4/20	野田宇太郎文学資料館企画展「耽美派文学運動「パンの会」-不可思議国の建設-」（野田宇太郎資料館）	
2月11日	図書館レクチャー（文化会館）	「日本耽美派文学の誕生と「パンの会」-不可思議国の詩人たち-」 北九州市立大学准教授、馬場美佳氏

【視察・研修・見学受入】

開催日	行事名	内容
4月5日	視察（図書館）	太宰府市民図書館 3名
5月8日	視察（図書館）	大野城市子育て支援課
5月28日	視察（図書館）	苫小牧市議会 6名
6月5日	視察（図書館）	久留米市議会議員 1名
6月6日	視察（図書館）	筑紫野市・太宰府市・那珂川町議会議員 6名
6月7日	視察（図書館）	関東学院大学 1名
6/18～19	見学（図書館）	三国小3年生
7月2日	見学（図書館）	のぞみが丘小3年生
7/3～5	インターンシップ	鳥栖工業高校 4名
7月8日	視察（図書館）	大分県国見市図書館協議会・市立図書館 21名
7月24日	視察（図書館）	埼玉県春日部市議会 6名
7/24～26	インターンシップ	三井高校 4名
7月25日	視察（図書館）	宮城県多賀城市議会 4名
7月26日	視察（図書館）	鳥取県教育委員会 3名
7月29日	視察（図書館）	大阪府松原市民 2名
7/30・8/6・8/8	教職員10年研修	福岡教育大学附属久留米小学校 1名
8月6日	視察（図書館）	九州大学大学院 1名、大村市立図書館 2名
8/7～8	職場体験	宝城中学校
8月7日	視察（図書館）	田川市立図書館 3名
8月20日	視察（図書館）	大刀洗町議会 8名
8月21日	視察（図書館）	兵庫県神戸市議会 14名
8月23日	視察（図書館）	長崎県長与町教育委員会 16名

9月12日	視察（図書館）	大阪府門真市議会 1名
9月23日	視察（図書館）	宮城県気仙沼市立図書館 1名
10月8日	視察（図書館）	東京都国立市議会 3名
10月20日	視察（図書館）	別府大学 45名
10月22日	視察（図書館）	大阪府岸和田市議会 10名
11月1日	視察（図書館・のぞみが丘小）	国立教育政策研究所 6名
11月7日	視察（図書館）	久留米大学学生 1名
11月9日	視察（図書館）	長崎市議会 4名
11月13日	視察（図書館）	志免町立志免図書館としょかん友の会 17名
11月19日	視察（図書館）	山口県周南市議会 1名
11月21日	視察（図書館）	東京都目黒区立図書館、大阪府豊中市立図書館 3名
11月24日	視察（図書館）	東京都多摩市立図書館、栃木県立図書館 3名
1月8日	視察（図書館）	久留米市教育委員会 2名
1月20日	視察（図書館）	大阪府門真市議会 5名
1月21日	視察（図書館）	京都府福知山市議会 7名
1月22日	視察（図書館）	東京都清瀬市議会 4名
1月27日	視察（図書館）	埼玉県戸田市議会 8名
2月3日	視察（図書館）	京都府宇治市議会 9名
2月5日	視察（図書館）	長崎県五島市議会 1名
3月4日	視察（図書館）	電気通信大学 1名
3月6日	視察（図書館）	東京学芸大学 1名
3月9日	視察（図書館）	宮崎県立図書館元職員 1名
3月14日	視察（図書館）	杵築市市民のための新しい図書館を実現する会 11名
3月24日	視察（図書館）	東北大学 1名

【講座・教室】

開催日	行事名	内容
4月23日	子ども読書の日関連給食（小・中学校）	学校給食「おばけのてんぷら」、実践協力校のぞみが丘小学校2年生4クラス
7/27、8/10	手作り絵本講座①、②（生涯学習センター）	松尾由美子氏
7月29日	夏休み子ども企画・アロマ教室 （生涯学習センター）	財津園美氏
7月30日	夏休み子ども企画・絵手紙塾（文化会館）	山川寿子氏
8月1日	夏休み子ども企画・工作塾（文化会館）	市立図書館
8月24日	本の装備講習会（図書館）	
8月25日	夏休み親子でマジック教室（図書館）	行実福祐氏
11月17日	マジック教室（図書館）	行実福祐氏
12月1日	絵手紙年賀状教室（図書館）	山川寿子氏
3月9日	折り紙教室（図書館）	松尾由美子氏
3月21日	「チャレンジ」図書館司書（図書館）	

【その他】

開催日	行事名	内容
4月25日	佐世保市図書館協議会での講演（佐世保市）	「指定管理者制度について」永利和則
6/6～6/14	特別整理休館（蔵書点検）	

6月28日	佐賀県公共図書館及び公民館図書室職員研修会での講演（佐賀市）	「学校との連携について」永利和則
7月9日	全国市長会機関誌「市政」での市長座談会（東京都）	「住民が集い楽しむ、新しい公立図書館の姿」平安正知市長
7月30日	ダウ・ケミカル日本からの図書寄贈	
10月～1月	「いこう!よもう!たのしもう!しらすぎ号わくわくキャンペーン」	移動図書館を利用した小学生によるスタンプラリー
10/20～1/22	ふれあい館三国図書室改修工事のため休館（三国校区公民館）	
11月5日	市政功労者表彰：おはなし畑	
11月23日	図書館海援隊フォーラム2013（県立図書館）	シンポジウム発表「就労支援の取組み」田中のぞみ
1月15日	佐賀県親と子の読書会協議会講座（佐賀市）	「子どもと本をつなぐ仕事から今見えてくるもの」中村文
1月23日	三国校区公民館図書室リニューアル開館（三国校区公民館）	テープカット、三国保育所園児への市長、教育長読み聞かせ
2月11日	市立図書館の個人貸出1,000万冊達成（図書館）	記念式典、蒲生里美・壘さん親子に花束と記念品を贈呈
2月20日	福岡県学校図書館協議会司書研修会（福岡市）	「公共図書館における学校支援のあり方」永利和則
3/4～3/23	北部九州のひなまつりのパネル展示（図書館）	

12. 雑誌タイトル一覧

(平成26年4月1日現在)

<p>月刊誌</p> <ul style="list-style-type: none"> (あ) ・アサヒカメラ ・アニメージュ ・安心 (い) ・いきいき (う) ・With (ウィズ) (え) ・栄養と料理 ・ESSE (エッセ) ☆edu (エデュ) ・NHK きょうの健康 ・NHK きょうの料理 ・NHK きょうの料理ビギナーズ ・NHK 趣味の園芸 ☆NHK 趣味の園芸 やさいの時間 ・NHK すてきにハンドメイド (お) ・オール読物 ・音楽の友 (か) ・外戸本 ・CAR GRAPHIC (カーグラフィック) ・学校図書館 ・家庭画報 ☆GATEAUX (ガトー) (く) ・CREA (クレア) ・群像 (け) ・芸術新潮 ・月刊 クーヨン ・月刊 くるめ ・月刊 碁ワールド ・月刊 自家用車 ・月刊 新聞ダイジェスト ・月刊 ハウジング ・月刊 バスケットボール ☆月刊 武道 ☆健康365 ・現代詩手帖 (こ) ☆国立国会図書館 ・子供の科学 ・子どもの本棚 ・GOLF DIGEST (ゴルフダイジェスト) (さ) ・財界九州 ・SAPIO (サピオ) ・サライ ・3分クッキング (し) ・CDジャーナル ・JR時刻表 ☆SIGNATURE (シグネチャー) ・シティ情報ふくおか ・じゃらん 九州版 ・Jurist (ジュリスト) ・将棋世界 ・小説現代 ・小説新潮 ☆シルバー人材センター ・新潮45 (す) ・SWITCH (スイッチ) ・SCREEN (スクリーン) ・すばる ・smart (スマート) ・相撲 (せ) ☆正論 ・選択 (そ) ・装苑 ・壮快 (た) ・DIME (タイム) ・ダ・ヴィンチ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイヤモンドZai (ザイ) ・短歌 ・dancyu (ダンチュウ) (ち) ・中央公論 (つ) ・釣ファン (て) ・鉄道ジャーナル ・天然生活 (と) ・特選街 ・図書館雑誌 ・DOS/V POWER REPORT (な) ・NATIONAL GEOGRAPHIC日本語版 (に) ・日経エンタテインメント ・日経TRENDY (トレンディ) ☆日経ヘルス ・日経マネー ・New type (ニュータイプ) ・Newton (ニュートン) (の) ・non-no (ノンノ) (は) ・俳句 ☆俳句界 ・母の友 ・25ans (ヴァンサンカン) (ひ) ・PHPのびのび子育て ・Begin (ビギン) ・ピチレモン ・ビデオSALON (サロン) ・BE-PAL (ビーパル) (ふ) ☆ファイナンス ・福岡ウォーカー ・文学界 ・文藝春秋 (ほ) ・POPEYE (ポパイ) ・盆栽世界 ・本の雑誌 (ま) ☆毎日が発見 ☆Mart (マート) ☆MAMOR (マモル) ・丸 (み) ・ミセス ・みんなの図書館 (め) ・MEN'S non-no (メンズノンノ) (も) ・MORE (モア) ・MOE (モエ) (や) ・山と溪谷 (ゆ) ・ユリイカ (ら) ・ラジオ深夜便 ・ランナーズ (り) ・LEE (リー) (れ) ・歴史読本 ・レディブティック (ろ) ・ROAD RIDER (ロードライダー) ・ROCKIN' ON JAPAN (ロッキングオンジャパン) 	<ul style="list-style-type: none"> (け) ・げんき (こ) ・子づれでCHA-CHA-CHA (チャチャチャ) ・こどもとしゃかん ・子どもと読書 ・子どもと本 ・こどもブティックCUCITO (クチート) ・Cobalt (コバルト) (し) ・四季の味 ☆心理臨床の広場 (す) ・SUMAI no SEKKEI (スマイノセッケイ) (ち) ・ちいさい・おおきい・よわい・つよい (と) ・ドゥーパ! ・DRAGON MAGAZINE (ドラゴンマガジン) (に) ☆西日本文化 ・日本児童文学 (の) ・のぼろ (は) ・花時間 (ひ) ・BISES (ビズ) (ふ) ☆Fishing Café (フィッシングカフェ) ・PLUS 1 LIVING (プラスワンリビング) ☆Blue Signal (ブルーシグナル) ・Pre-mo (プレモ) ・文藝春秋 別冊 (へ) ・Baby-mo (ベビモ) (め) ☆melon (メロン) (や) ・野菜だより (ら) ☆LA MER (ラメール) (わ) ・私のカントリー ・WAN (ワン)
	<p>隔月・季刊誌</p> <ul style="list-style-type: none"> (あ) ・明日の友 (う) ・美しいキモノ (え) ・NHK みんなのうた (お) ・おそい・はやい・ひくい・たかい (か) ・会社四季報 (き) ☆季刊 午前 (く) ・kumel (クウネル) ・暮らしの手帖 ・クレア・トラベラー 	<p>週刊誌</p> <ul style="list-style-type: none"> (あ) ・AERA (アエラ) ・an-an (アンアン) (さ) ・サンデー毎日 (し) ・週刊朝日 ・週刊新潮 ・週刊ダイヤモンド ・週刊東洋経済 ・週刊文春 ・週刊ベースボール (た) ・TIME (タイム) (に) ・Newsweek 日本版
		<p>隔週・月2誌</p> <ul style="list-style-type: none"> (お) ・オレンジページ (き) ・キネマ旬報 (く) ・クロワッサン (け) ・経済界 (た) ・Tarzan (ターザン) (な) ・Number (ナンバー) (は) ☆Housing Tribune (ハウジングトリビューン) (ふ) ・婦人公論 ・BRUTUS (ブルータス) ・PRESIDENT (プレジデント) (れ) ・レタスクラブ

計 176タイトル
内、寄贈23タイトル (☆印)

●月刊・週刊・隔週刊・月2誌のバックナンバーは2年間保存
●隔月刊・季刊・不定期刊誌のバックナンバーは5年間保存 (ただし、「コバルト」「ドラゴンマガジン」は2年、「メロン」は1年保存)

13. 小郡市立図書館サービス基本方針

平成 2 年 3 月 2 2 日 小郡市図書館協議会答申

平成 2 1 年 3 月 2 6 日 小郡市図書館協議会答申

(目 的)

第 1 条 この方針は、小郡市（以下「市」という。）における公立図書館による住民サービスの基本を定めるものである。

(基本的姿勢)

第 2 条 すべての小郡市民（以下「市民」という。）は、市内のどこに住んでいようとも市が設置する図書館のサービスを等しく受ける権利を持っている。そのため市は、本館を置くとともに、地域の状況に応じて分館、分室、移動図書館等を設け、よりよいサービスを確立していくものとする。

(職 員)

第 3 条 住民がすぐれたサービスを受けるためには、図書館の職員が最も重要な要素である。図書館の資料を使って住民サービスを行う専門職員が司書（司書補）であり、司書が十分に確保されてこそ先の住民サービスが可能になる。

(利用者に対する責任)

第 4 条 図書館の職員は、常に自由で公平で積極的な資料提供に心がけ、利用者をその社会的身分、国籍、信条、性別、年齢等によって差別してはならない。また、資料や施設の提供を通じて知りえた利用者の秘密を漏らしてはならない。

(研 修)

第 5 条 すぐれたサービスをするためには、利用者を知り、資料を知り、利用者と資料を結びつけるための資料の適切な組織化と提供の知識・技術を究明しなければならない。そのため、個人的、集团的に日常不断の研修が必要であり、市は職員に対して研修の機会を与えなければならない。

(サービス網)

第 6 条 すべての市民が図書館のサービスを受けるためには、市内全域が図書館のサービス網によっておおわれなければならない。サービス網とはすなわち、本館・分館・分室・移動図書館からなるサービス組織の総体である。

- (1) 本館は、市における図書館サービスの中核であり、また図書館資料の補給基地であり、他市町村、県立・国立国会及び大学図書館等の相互協力の窓口を担当する。
- (2) 分館は、日常生活において市民の集中する地点に設けられることが望ましく、生活圏から分館までの距離はおおよそ 1.5 km 以内を目安にする。
- (3) 分室は、分館をつくるほどの地域人口がなく、特定の時間に利用が集中することで、終日開館よりも開館日及び開館時間を限定する方式が望ましい地域に設置される。
- (4) 移動図書館は、地域人口が少なく、分館・分室を設置する適当な場所が見つけられない地域に 2 週間ごとに巡回して図書館サービスを行う。移動図書館は、学校・幼稚園・保育園・病院など利用者が集まっている施設を巡回して貸出を行う方法が望まれる。ただし、分館・分室が設置されればその地域の移動図書館のステーションは廃止し、別な地域に設置する。

(運 営)

第 7 条 市立図書館の運営の基本は次のサービスである。

- (1) 個人貸出 貸出は、資料を求める人に一定期間その資料を貸すことであり、図書館の最も単純な、最も基本的な、最も原初的な形である。貸出は、市民にとっては図書館を最も利用しやすい方法であり、大多数の利用者が一番望んでいる利用の形である。これは、市立図書館の最も基本的な業務である。
- (2) 参考業務 参考業務は、貸出とならんで、市立図書館における主要な業務であり、貸出の基礎の上に築かれている。日常生活に密接した資料情報とともに、郷土に関する資料・情報の提供は特に重視されなければならない。参考資料をおき参考業務を行うための参考室（コーナー）は、本館には必ず必要である。
- (3) 児童へのサービス 児童に対する図書館サービスは、成人に対するサービスと同じように、市立図書館において欠くことのできない業務である。貸出冊数の半分またはそれ以上が児童図書であることが望ましい。児童に読書習慣をつけ、すぐれた出版物に不断に触れさせることも大切な任務である。このような児童へのサービスを行うため、本館・分館ともに児童室（コーナー）を設置し、特に訓練された司書を配置する必要がある。
- (4) 集会活動 図書館の集会機能は、市民の自主的な学習活動を援助するために必要であり、図書館資料を使う集会活動に対しては積極的に援助していくように心がけねばならない。

- (5) 行事 多彩な図書館資料を紹介したり、利用の促進及び未利用者を図書館利用に結びつけるための行事などは、図書館本来の機能である資料提供を損なわないように留意して実施する。文化会館での催し物に対しては、資料の紹介・利用の促進ということで積極的に協力する。

(資 料)

第8条 市立図書館の資料は、その新鮮さの維持こそ市民にとって最大の魅力である。このために市は、人口一人当たり250円を下らないように努めるべきである。

(施 設)

第9条 本館の規模は、次のような事項によって決定される。

- ① 全域に対する図書館サービスの体制（分館の数と規模及び移動図書館の活動）
 - ② 資料の保有量及び年間増加
 - ③ 貸出業務、児童サービス及び集会活動
- 2 分館の規模は、その地域の対象人口によって異なるが、500平方メートルを下らないことが望ましい。
- 3 分室は、既設の一部、あるいは新設のコーナーを使うので、職員体制により検討すべきである。

(図書館の利用に障害がある人たちへのサービス)

第10条 図書館の利用に障害がある人たちへのサービスは、下記のとおり行う。

(1) 病院サービス

図書館を利用したくてもできない入院患者及び不規則な勤務状態にある医師・看護師等への図書館サービスを実現させ、市内どこにいても図書館を利用できるように移動図書館による病院サービスについては、当館の障害者サービスの中心業務とする。

(2) 録音図書サービス

録音図書によるサービスについては、県立図書館及び近隣の図書館の録音図書サービスを利用者が直接受けられるように手続きをとることを基本とし、自宅配達（以下、「宅配」という。）によるサービスを行う。

(3) 宅配サービス

身体的な理由により図書館の利用が困難な人（高齢者を含む）に対しては、その人の状況を図書館が認定した上で、図書等の宅配によるサービスを行う。

(高齢者へのサービス)

第11条 今後益々増加する高齢者に対して、利用が期待されると考えられる趣味・教養・娯楽に関する資料を積極的に収集し、利用を呼び掛けていくようにする。また、医学に関する初歩知識が得られる実用書等の収集に留意する。

(団体貸出)

第12条 市内で主体的・継続的に読書活動が行われると考えられる機関・施設や、市民グループや図書館同種施設である文庫等には、団体貸出を積極的に行うようにする。そのためのPRも同時に行っていく。

(学校図書館等への支援)

第13条 学校及び学校図書館から資料の貸借、資料の相談等の依頼については、学校教育に対する援助ということで、学校図書館支援センターと連携して積極的に対応する。

(ブックスタート)

第14条 ブックスタートは、絵本を通しての親子のふれあいと読書への親しみを育む事業として、市健康課主催の乳幼児健診時に図書館が実施するものとする。必要に応じて、福岡女学院の協力の下、関係機関が協力してアンケート調査を実施し、この事業の効果について検証する。

(野田宇太郎資料館コレクション)

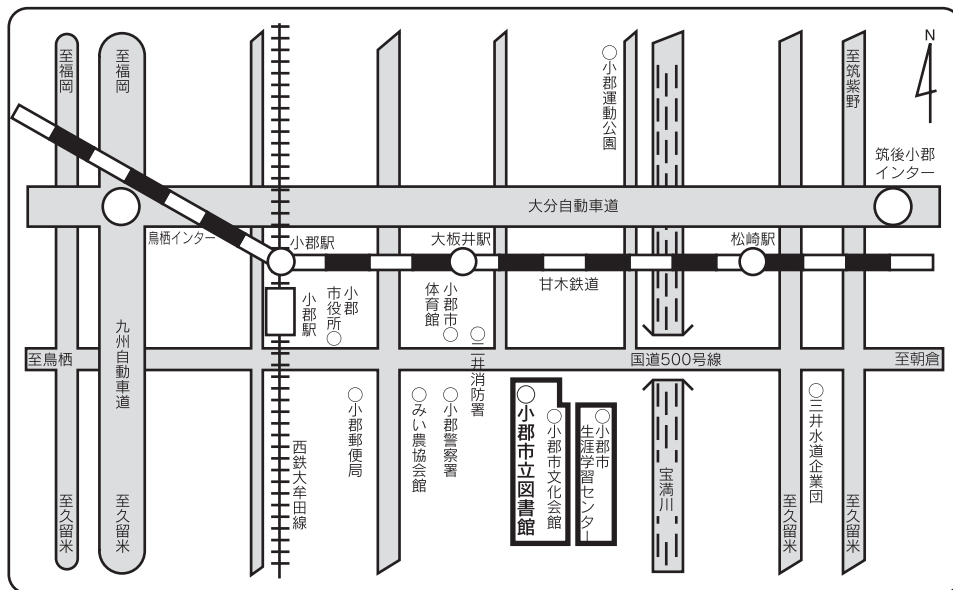
第15条 郷土出身の故・野田宇太郎氏の秘蔵を基にした野田宇太郎文学資料館については、市立図書館の貴重なコレクションとしても今後も、氏に関する資料及び、氏が生涯及ぼしつづけた近代文学に関する資料について収集に努める。

(3市1町サミット協力事業)

第16条 久留米市・鳥栖市・基山町との交流都市づくりをめざす小郡市の市立図書館として、公用車による連絡車運行、合同研修、資料の相互貸借、個人貸出及び情報交換に2市1町の図書館と積極的に協力事業を行っていく。

(図書館活動の諸目標)

第17条 年度ごとに策定される教育施策要綱に図書館活動の目標を設定して、運営に努める。実施にあたっては、市役所・図書館協議会並びに県内の各公共図書館の協力・理解をはかっていく。目標の設定にあたっては、小郡市子どもの読書活動推進計画及び小郡市総合振興計画を踏まえ、図書館協議会の了承を得るものとする。



○甘木鉄道大板井駅より徒歩3分 ○西鉄小郡駅より徒歩約20分

小郡市立図書館

TEL 0942-72-4319 FAX 0942-72-3501

野田宇太郎文学資料館

TEL 0942-72-7477 FAX 0942-72-3501

〒838-0142 福岡県小郡市大板井136-1

<http://www.library-ogori.jp>

平成26年7月 発行